



学校だより

No.13

－ 3月号－

2022（令和4）年2月25日

聖ウルスラ学院英智小・中学校

今年度も残りひと月となりました。昨日で学年末考査も終わり、残りの1ヶ月は次年度に向けての締めくくりとなります。後期に入ってからコロナも少し収束の兆しが見え期待もふくらみましたが、もとのようになるのはもう少し先ようです。

2022年度が希望に満ちた新しい1年になることを心から信じて、この締めくくりの時を大切に過ごしていきたいと感じています。

《3・4月行事予定》

(その他)・お弁当	日	曜	First	Second	Third
	1	火			
	2	水		⑥委員会	⑥8年委員会
191	3	木			(8年科学館学習中止)
191	4	金			
(高校卒業式)	5	土			
	6	日			
	7	月			
	8	火			
(職員会議日) 191	9	水		⑥児生総会 ⑦9年生を送る会	
191	10	木			
1～4年	11	金	(鎮魂の日)祈りの集い 午前授業(給食なし)SB13:30 9年④同窓会入会式⑤⑥卒業式総練習		
	12	土	小・中学校卒業式(在校生休業日)		
	13	日			
	14	月			
	15	火			
2年・181	16	水		⑥クラブ	
2・3年・181	17	木			
1～3年・181	18	金			
	19	土		7年立志式(5・6年休業)	181進路講演会
	20	日			
	21	月	春分の日		
T1	22	火	修了式・離任式 SB11:30		
	23	水	学年末休業開始(4月7日まで)		T1課外
	24	木			
	25	金	新入生説明会・学力テスト		
	26	土			T1春期休業(~31日)
	27	日			
T1	4月7日	木	学年始休業最終日		T1課外(4/1～7)
	8	金	着任披露式・始業式(午前) SB11:00(予定)		
	9	土	入学式 1年10:00～ 7年14:00～(他学年休業日)		
(高校入学式)	10	日			

【小中 卒業証書授与式】 3月12日(土) 10:00～ (9年各家庭1名参列可能となりました)

今年の卒業の歌は、“嵐”の「カイト」です。選曲は毎年9年生全員の投票で行ってありますが、今年もJ-pop由来の曲になりました。今年の9年生は、8年次の合唱コンクールは中止、9年次でも本番目前で延期・中止となり、なかなか合唱をする機会に恵まれませんでした。7年次の合唱コンクールは、それまで男子の変声を考慮し2月に行っていたものを、インフルエンザの流行期を避け7月にした最初の年で、各クラスとも苦労したのを覚えています。それでもそこから2年が経過し、確実に成長をしているはず。「カイト」は昨年のオリンピックでNHKのテーマソングとして耳にしましたが、詩を読むと、コロナ禍で行われる卒業式の歌としても心に響く感じがします。マスクで歌うということにはなりますが、式では素敵な合唱になるようにと願っています。

君の夢よ	風が吹けば	歌が流れる	ロズさもう	彼方へ向けて
叶えと願う	溢れ出す	ラル	ラリ	ラ
風の中をかき分けていく小さなカイトよ	悲しみを越えてどこまでも行こう	そして帰ろう その糸の繋がった先まで	風が吹けば 歌が流れる	ロズさもう 彼方へ向けて
君の夢よ 叶えと願う	溢れ出す	ラル	ラリ	ラ
友は言った「忘れない」と	あなたは言った「愛してる」と	些細な傷に宿るもの	聞こえて来る	どこからか
誰も知らない物語を	密かに忍ばせて	小さな頃に見た	大きな羽のカイト	思い出よりとても古く
憧れた未来は	いつも右のポケットに	母は言った「泣かないで」と	父は言った「逃げていい」と	その度にやまない夢と
空の青さを知っていく	君の夢よ	風が吹けば	歌が流れる	ロズさもう
彼方へ向けて	叶えと願う	溢れ出す	ラル	ラリ
ラ				

カイト
作詞・作曲 米津玄師

小さな頃に見た 高く飛んでいくカイト
離さないようぎゅっと強く握りしめていた糸
憧れた未来は「一番星の側」
そこから何が見えるのか ずっと知りたかった

【2021年度 修了式・離任式】 3月22日(火) 給食なし SB11:30

修了式は放送(校内 zoom 配信)によって行われます。修了式の後、離任式が行われます。これらののち、6年生は各クラスで小学校課程の卒業証書を授与されます。

ほめたたえ

☆作文宮城 70号

仙台市入選 1年 中元彩乃 「おかあさんうし」

☆第66回全日本学生美術展

佳作 8年 岡田史乃

☆第3回みやぎプロコン(2021)

仙台高専名取キャンパス賞 4年 渡邊幸成「究極(アルティメット)カルピスマシーン」

《お知らせ》教育課程特例校に係る、学校教育活動評価について

標記アンケートを3月4日(金)一斉メール配信にて実施する予定です。ご協力をお願いいたします。

2月 《聖書のことば》

「体の中で他よりも弱く見える部分がかえって必要なのです。」

(コリントの信徒への手紙一 12章 22節)

この聖書の言葉を目にした時、私は以前、ウルスラ英智でお勤めになられた養護教諭の先生のことを思い出しました。先生はお辞めになる時に、児童・生徒へ次の言葉を贈ってくださいました。

『目は困っている人に気づくために	足はその人のもとへ駆け寄るために
耳はそばにいて悩みを聞くために	心は自分のことのように感じるために
頭は解決方法を考えるために	口は勇気づけるために
手は一緒に解決するために使えば	人生は豊かになる』

(『きっと明日はいい日になる』 田口 久人 による)

私は、この言葉を思い出して、身体の部分にはどれも大切な役割があるものだとあらためて感じました。小さく見えても弱く見えても、私たちの身体にある部分は、なくてはならないものなのです。私は、最近の自分の生活を振り返り、自分の身体の部分で人のために役立っていることがあるのだろうかと考えました。すると、今の弱い自分の姿が見えてきたのです。私は、心に余裕がなくなって、つい自分のことでいっぱいになってしまい、周りを気にかけることができない自分になっていました。また、私のことを気遣って優しく声をかけてくれているのに、そのことにも気づけなくなっていました。みなさんは、周りの方の優しさに気づけていますか？周りを見ることができていますか？今年度も残すところあと2か月です。周りの方で力を貸してほしい方を目で見つけて、足で駆け寄り、口を使って言葉を交わし、耳を使って相手の話を聴き、心で相手の気持ちを考え、頭を使って一緒に考え、手を取り合って、笑顔がたくさん見られるような年度末にしたいですね。

ファーストステージ長 石澤久美子

ほめたたえ

☆第75回宮城県・仙台市小・中学校児童生徒書きぞめ展（今年度、展覧会は中止になりました）

硬筆	宮城県部会長賞	4年	海老澤綾里				
	宮城県特選	3年	堀越涼帆	7年	木村ひなの	9年	土屋和心美
	宮城県金賞	3年	金久保明佐				
	仙台市入選	1年	小川莉桜菜・工藤大雅	2年	阿部杏南・木内翠優		
		4年	早坂悠太	5年	山口紗奈・岩井結菜	6年	千葉誠也
		6年	清水菜々香	7年	熱海心美・村山梨花	8年	永井伶旺
		8年	加藤綾夏・塚本凜心・吉田瑛麗	9年	河端愛芽		
毛筆	宮城県部会長賞	9年	今野百々花				
	宮城県特選	4年	富田麗世	8年	角田心・新田紗矢		
	宮城県金賞	7年	岡崎美羽	8年	鈴木晴揮		
	仙台市入選	3年	鈴木姫依	4年	三塚勇輝	5年	金久保知杜・鈴木嶺旺
		6年	清野心花	7年	菊地璃香	9年	志野怜南

◇4年生「10歳の誓いの式」みことばの祭儀・進級認定証授与式

2月19日(土)に聖堂で行われました。今年度も他の行事同様、ご家族の皆様には動画配信で観ていただくという行事となりましたが、4年生は始めから終わりまで凛とした姿で、とても立派でした。



4年生のみなさん、おめでとうございます!